

平成19年1月

保護者・地域の皆様へ

横浜市立奈良中学校
校長 木村長利
第2学年 北村明裕

保護者・地域参加型授業「よのなか科」へのご協力をお願い

日頃より、本校の教育研究活動へのご理解とご支援をいただきまして、心より感謝申し上げます。

さてこのたび、第2学年ではキャリア教育（勤労観や職業観を養う教育）の一環として、地域参加型授業「よのなか科」の公開授業を行います。

ご多忙なこととは存じますが、ぜひご参加くださるようお願い申し上げます。

第5回公開授業 2月14日(水) 13:20~14:50 体育館で全体の授業

◎テーマ [食育②: エネルギーが不足するとどうなるの?]

成長期の子どもの摂取エネルギーが不足していると、いろいろな弊害が出てきます。そこで、朝食の必要性とからめて、エネルギー摂取について考えていきます。さらに、食行為にともなう「嘔む」ことと「脳」の意外な関係について考える授業を行います。

ゲスト: 横浜市青葉福祉保健センター 管理栄養士 小西智子様

第6回公開授業 2月28日(水) 10:55~11:45 図書室で5組の授業

11:55~12:45 図書室で2組の授業

13:30~14:20 図書室で4組の授業

3月 1日(木) 10:55~11:45 図書室で3組の授業

11:55~12:45 図書室で6組の授業

3月 2日(金) 10:55~11:45 図書室で1組の授業

11:55~12:45 図書室で7組の授業

◎テーマ [めざせ国際人!]

国際交流が進み、国際人としての日本人の養成が急務であるといわれています。一方で異質を排除し、異文化不感症とも呼べる若者が増えてきているのも現実です。

そこで今回は、日本企業の海外法人社長や外資系企業のトップとして、長年国際ビジネスに携わってきたゲストをお招きし、国際社会で通用する人間になるための基本的な心構えを考える授業を行います。

ゲスト: T-GALメンバー, 元ジャガージャパン社長 福田晴好様

*授業開始10分前を目安に受付を開始する予定です。上履きは各自でご用意ください。また、お車での来校はご遠慮ください。

*「よのなか科」授業の概要につきましては裏面をお読みください。

*ご不明な点がございましたら、北村までお問い合わせください。

横浜市立奈良中学校 (TEL: 045 962 2753)

今月のよのなか科

第4回公開授業 平成19年1月17日(水) 13:20~14:50

◎テーマ [食育①: 頭で食べる習慣を身につける]

生徒が将来、やりたいことや夢を実現するためには、健康な体が必要です。健康を維持するために栄養バランスのとれた食事が必要であることは周知のことですが、現実的には、実践できている大人も少なく、生活習慣病は増える一方です。

そこで、今回は「なぜ栄養を摂るのか」という原点に立って考え、嗜好や思い込みでなく、「頭で食べる習慣」を身につける授業を行います。

ゲスト: 横浜市青葉福祉保健センター 管理栄養士 小西智子様

【よのなか科の説明】・・・詳しくはwww.yononaka-net.comを御覧ください

▼よのなか科とは?

東京都杉並区立和田中学校校長の藤原和博氏が提唱している「学校で教えられる知識と実際の世の中との架け橋になる授業」のことです。教科書を使った受身の授業とは異なり、自分の身近な視点から世界の仕組み、世の中の仕組みなど、大人でも簡単に答えを出せないテーマを扱います。

奈良中では特に、中学生が地域の大人の方々と「よのなか」でおこっていることをテーマに議論し、大人の様々な意見に触れることにより、「豊かな世界観」や「柔らかな人生観」を養うことを最大のねらいとしています。

【これまでのよのなか科】

第1回公開授業 平成18年11月10日(金)

◎テーマ: [代理出産の是非を考える]

第2回公開授業 平成18年11月17日(金)

◎テーマ [ペットの命と人間の責任]

第3回公開授業 平成18年11月28日(火)

◎テーマ [人間の体を技術的にいじくることはどこまで許されるか]

【これからのよのなか科】

月に1~2回のペースを目標に授業を展開していきます。今後は保護者や地域の方の意見を取り入れ、中学生といっしょに話し合ってみたいテーマ設定や、地域で活躍されている方をゲストにお迎えする予定です。第4回から始まった「食育シリーズ」も保護者や地域の意見を反映したものです。このため、よのなか科の授業を支えるための地域ボランティアを募集したいと考えております。詳しくは、よのなか科の授業終了後にお伝えしますので、その場にお残りください。